

【マンションの管理の適正化の推進に関する法律】

法の概要：マンションの管理を適正に行うために指針を定め、管理組合が行うべきことや国・地方公共団体等の支援の必要性、またマンション管理士や管理会社の登録・義務・罰則等について定められています。

法改正：令和2年6月24日 公布
令和4年4月1日 施行



周知期間：約1年9か月

法改正の背景：築40年超えのマンションが81.4万戸（平成30年末時点）から103.3万戸（令和2年末時点）と増加傾向にあり、今後も高経年マンションが急増する見込みがあることから、維持管理の適正化やマンションの再生に向けた取り組みの強化が課題となり、マンション管理適正化法の改正に至った。

改正内容：○国による基本方針の策定

国土交通大臣は、マンションの管理の適正化の推進を図るための基本的な方針を策定

○地方公共団体によるマンション管理適正化の推進

地方公共団体（事務主体は市・区（市・区以外は都道府県））により以下の措置を講じる

- ・マンション管理適正化推進計画制度…基本方針に基づき、管理の適正化の推進を図るための施策に関する事項等を定める計画を作成（任意）
- ・管理計画認定制度…マンション管理適正化推進計画を作成した地方公共団体は適切な管理計画を有するマンションを認定
- ・管理適正化のための指導・助言等…管理の適正化のために、必要に応じて、管理組合に対して指導・助言等